

【連絡先】

ご意見・ご要望がございましたら、
ご遠慮なくお寄せください。
連絡先 TEL3908-7146
FAX3905-7650
メールアドレス natori@kita-jimin.jp
ホームページアドレス
http://www.kita-jimin.jp/natori/

責任ある区政を推進

平成27年1月号

区議会自民党 活動レポート



北区議会議員 名取ひであき

北区基本計画2015の策定

「新たな時代への対応」

現在北区では、平成27年度を初年度として今後10年間で取り組むべき主要事業を定めた、区の長期総合計画「北区基本計画2015」の策定を進めています。そこで、今号では、現在、示されている計画の考え方や概要をお知らせします。

1. 北区の現状と課題

北区の高齢化率は、国や東京都の平均を上回るスピードで上昇しており、平成26年1月の時点で25%を超えて、区民の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。このように急速に少子高齢化が進展することにより、地域のきずなや、人と人とのつながりに影響を及ぼし、地域のコミュニティ活動に大きな影響を与えています。

また、高齢化の進行や児童福祉費の伸びにより義務的な経費は増加を続けており、今後、本格化していくまちづくりや公共施設の更新など様々な課題に、着実に取り組んでいくために、より一層の経営改革が必要となっています。

2. 取り組むべき2つの最重要課題

①地域のきずなづくり

世代を超えた人々が主体的にまちづ



北区花火会

くりに取り組み、地域で支えあうことが大切です。

②子育てファミリー層・若年層の定住化

乳幼児を中心とした子育て施策とともに、北区で学び働き、暮らし、育てるための「子育てファミリー層・若年層の定住化」を幅広く展開する必要があります。

3. 新たな時代への対応

「基本計画2015」では、区の基本姿勢である「区民とともに」と、これまで進めてきた4つの重点戦略・3つの優先課題を進め、北区の10年後のあるべき未来を見据えた、取り組むべき2つの最重要課題へ積極的に対応します。

さらに、まちづくりの一層の推進や、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた北区の魅力の発信に積極的に

名取ひであき

滝5小、堀船中、都立北高、明治大学卒、平成23年度教育委員会委員、交通環境特別委員会委員、消防団運営委員会委員、24年度健康福祉委員会委員、防災対策特別委員会委員、自民党議員団副幹事長、25年度文教委員会副委員長、地域開発特別委員会委員、奨学資金貸付審査会委員、交通安全協議会委員
26年度、区民生活委員会委員、防災対策特別委員会委員、議会運営委員会委員、消防団運営委員会委員、情報公開・個人情報保護制度運営審議会委員

取り組み、北区の魅力や新たな価値を創出していきます。

27年度予算編成に向けて

現在、北区では27年度予算の編成作業を進めています。それに先立ち、自由民主党議員団では、「北区予算編成に関する要望書」を区長に提出しています。

要望書は、「将来の北区の在り方」を考慮し、様々な内容が網羅されていますが、私は、特に以下の3点を要望いたしました。

①リーブルテック跡地整備計画への地域住民意見の重視

②石神井川の臭気対策のさらなる推進

③王子駅南口、尾久駅のバリアフリー化

地域の課題

栄町子どもセンターのモデル実施



放課後子供プラン

平成27年度から栄町子どもセンターのモデル実施が始まる。

子どもセンターでは、乳幼児親子が一日過ごせる居場所を確保するとともに、親子と一緒に活動で

きる内容や成長発達に沿ったプログラムを提供するなど、子育て支援と子育て支援を中心とした事業を行っていく。また、児童館がこれまで培ってきた子育て支援機能をより充実していく。

石神井川の水害対策

石神井川流域の公共施設等へ貯留槽などを設置し、雨水流出抑制を図っている。

平成26年度堀船中学校の校庭の表面貯留工事を実施し、平成27年度は堀船小学校について設計を行う。